

令和3年度 **広島県**
生涯学習研究実践交流会

オンライン開催

令和4年 **3月5日(土)** 13:00~17:00

新しい時代の学びの在り方

～私たちに何ができるか共に考える～

生涯学習や社会教育の多様で豊かな学びやつながりをめざす取組を通じて、人々の命を守り、誰一人として取り残されることなく生きがいを感じる包摂的な社会の実現が求められています。Society5.0に向けたこれからの生涯学習・社会教育の在り方や、新しい時代における「オンライン」と「対面」の組み合わせによる効果的な学びの実現、そして新型コロナウイルス感染症や自然災害などに対応する学びの充実等、多様な主体の協働とICTの活用によって、つながる生涯学習・社会教育を構築するために、私たちに何ができるか共に考えてみませんか。

生涯学習・社会教育の学習支援者・関係者、
「人づくり・つながりづくり・地域づくり」に関心のある方等、
どなたでもご参加ください！！

参加費
無料

- 希望者には「Zoom」の事前通信テストを行います。安心して御参加ください。
- プログラム内容については、裏面を御覧ください。

申込締切：**2月21日(月)**

- (1) パソコン、タブレット等を使用して、「**広島県電子申請システム**」でお申し込みください。
https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8618
右のQRコードからもアクセスできます。
- (2) 申込完了後に、電子申請システムでの申込時に記入したアドレス宛に届く「申込完了通知メール」をもって、参加決定の通知とします。
※参加申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。



主催：広島県教育委員会 / 日本生涯教育学会（瀬戸内支部・生涯学習実践研究所広島支部）

お問合せ

広島県立生涯学習センター（ばれっとひろしま）

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47
TEL：082-248-8848 FAX：082-248-8840
MAIL：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
HP：https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/

新しい時代の学びの在り方

～私たちに何ができるか共に考える～

プログラム

令和4年3月5日(土) 13:00～17:00 (ログイン・受付 12:30～)

開 会 13:00～13:10

基調講演 13:10～14:10

新しい時代の学びの在り方

～場を開き、場をつなぐ～

講師

明治学院大学社会学部教授・日本生涯教育学会会長

坂口 緑



分科会 14:30～16:00

1 防災事業・人生百年時代の生きがいづくり

コーディネーター

大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター 教授 岡田 正彦
広島修道大学人文学部 教授, 広島県生涯学習センター 生涯学習推進マネージャー 山川 肖美

事例発表1: 「親子で学ぶ防災教室」

広島市佐東公民館 主事 弘中 新太郎

事例発表2: 「東広島熟年マイスター教育講座の展開

～豊かな高齢期を迎えるための学びと活動の循環を目指して～

東広島市教育委員会生涯学習課 課長補佐兼社会教育主事 福永 崇志

2 家庭教育支援・地域学校協働活動

コーディネーター

下関市立大学経済学部 准教授 天野 かおり
天理大学人間学部 教授 佐々木 保孝

事例発表1: 「子ども遊び広場」

福山大学人間文化学部心理学科 発達心理学研究室 今田 愛蘭 高谷 碧 長阿彌 桃子

事例発表2: 「海星魅力化プロジェクト推進部『みりよくゆうびん局』」

広島県立大崎海星高等学校 教諭 兼田 侑也

3 探究と対話の部屋 (特別企画) 取組の推進のための方策について、2人のコーディネーターを交え対話をしながら模索します。

コーディネーター

教職員支援機構つくば中央研修センター センター長 清國 祐二

課題提供1: 「地域課題は『宝物』～課題がチャンスに変わるとき～」

世羅町小国自治センター センター長 風呂 久美

コーディネーター

国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ

課題提供2: 「コロナ禍にある公民館『新しい学びのスタイル』とは?! 模索中」

大竹市立玖波公民館 河内 ひとみ

第3分科会は、
課題1又は、課題2
いずれかへの参加と
なります。

総括・全体交流 16:20～16:50

閉 会 16:50～17:00